

晴嵐館報

己亥新春



新年明けましておめでとうございます。平成最後の年が、皆様方にとって、良い年でありますことを願います。

昨年の3月、「高等学校学習指導要領」が改訂されました。芸術科書道については「目標」「表現」「鑑賞」「内容の取扱い」の各項目について、記述が増え、また7月に示された「解説」でも具体的な例示や、かみ砕いた説明が行われています。また、国語では、「現代の国語」「言語文化」「理論国語」「文学国語」「国語表現」「古典探求」の6科目に変わり、中でも「現代の国語」と「言語文化」で「書くこと」に関する指導については、中学校国語科の書写との関連を図り、効果的に文字を書く機会を設けること」というように、高校の国語で「書写」が取り扱われるようになります。7月の「解説」では、「多様な文字文化に対する理解を深めること」「効果的に文字を書く機会を積極的に設けることが大切である」ことが示されました。平成34年度より学年進行で実施されるので、現在の中学1年生から適用されます。

展示室では、3月27日まで企画展示「大池晴嵐の書～にじみの表現Ⅱ」を開催しています。また、3月29日からは春季特別展示「郷土の書家Ⅳ」を開催します。是非とも肉筆を間近にご覧ください。

2月には「中道書き初め展」、3月には教室作品展、師範証授与式、文房四宝講習会、錬成会を開催いたします。是非ご参加ください。

晴嵐館の維持運営は、寄附金と維持会費によります。何卒ご賛同下さいますよう今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

お知らせ

ご案内

- 晴嵐館展示室
- 中道書き初め展
- 教室作品展
- 師範証授与式
- 文房四宝講習会
- 春季錬成会、受験相談会
- 教室案内
- 作品研究会
- 書道催事支援事業
- 図書資料の貸出・閲覧
- 錬心講堂の利用
- 硬筆かな用紙
- 展覧会お出かけガイド

事業報告

- 中道書法展成績
- 全国教育書道展成績
- 師範選抜書展
- 秋季錬成会
- 書道教育講習会
- 秋季師範試験合格者
- 寄附者リスト

- 寄附金募集
- 会員募集

ご案内

晴嵐館展示室

企画展示

「大池晴嵐の書～にじみの表現Ⅱ」
3月27日まで 木曜休館 観覧料300円
晴嵐の肉筆を是非ご覧ください。

春季特別展示

「郷土の書家Ⅳ」

3月29日～4月10日 木曜休館
観覧料300円

中道書き初め展

書き初めを通じて、書道文化の普及と書写書道教育の発展に寄与するとともに、優れた作品・生徒を顕彰し、学生の書道技能ならびに指導者の指導技術向上をはかります。
 会期 2月2日(土) 午前10時～午後4時
 会場 江南市民文化会館(名鉄江南駅下車東)
 表彰式 2月2日 午後2時から 於同会館

教室作品展

教室における学習成果を発表し、書道を愛好する一般市民に作品を公開することで、書道教育・書道芸術の向上をはかります。
 日時 3月15日(金) 午後1時～午後5時
 16日(土) 午前9時30分～午後4時
 会場 江南市民文化会館 1階展示室
 展示作品 漢字・かな・篆刻・こども学生書道

師範証授与式

日時 3月30日(土) 午前10時
 会場 晴嵐館 錬心講堂
 本年度は漢字部2名、硬筆部6名の方が新しく師範に合格されました。師範証授与式のあと、新師範のご紹介をいたします。

文房四宝講習会

筆・墨・硯・紙などの書道用具や、書写書道全般にわたる実用的理論的な専門知識を得ることにより、書道を愛好する者のレベルアップをはかります。
 日時 3月30日(土) 午前10時45分～12時
 会場 晴嵐館 錬心講堂
 タイトル 淡墨の使い方
 講師 興文会会長 松下英風先生
 会費 無料
 内容 淡墨を使って作品を書くための、墨の扱い方、紙の選び方、線の引き方、にじみやかすれの墨色の表現など、なかなか難しいものがあります。淡墨で書く時のこころえなどを紹介していただきます。
 参加申込 3月1日まで どなたでも聴講できます

春期検定試験・師範試験を実施するにあたり、作品制作の実技指導をすることにより、合格ラインへのレベルアップをはかります。

日時 3月30日(土)
 硬筆・毛筆 午後1時～3時
 会場 晴嵐館 錬心講堂
 会費 3,000円(硬筆・毛筆ともに受講可)
 用具 硬筆 ペン・ボールペン一式
 毛筆 書道用具一式

参加申込 3月1日まで
 ☆毛筆の条幅は、作品を持参してください。
 ☆午前の「文房四宝講習会」にも参加される方で弁当ご希望の方は、申し込みと同時に申し出ください。

受験相談会

検定試験受験についてのご質問などをお伺いします。ご遠慮なくご相談ください。
 日時 3月30日(土)
 午後1時～3時
 場所 晴嵐館 錬心講堂
 相談料無料

教室案内(毛筆研究)

毎月第1・3・4土曜日 午前10時～12時(都合により変更あり)
 初心者から手ほどき 検定試験、展覧会作品の指導もいたします。
 定員 15名(現在余裕あります)
 指導 大池青岑氏
 受講料 4000円/月(展示室観覧料含む)

教室案内(篆刻研究)

毎月第3月曜日 午前10時～12時(都合により変更あり)
 印稿作りと刻法・印学を学習します。各自思い思いのことばを方寸の石印材に刻し、印章を仕上げます。
 定員 15名(現在余裕あります)
 講師 岡野楠亭氏(日展準会員)
 受講料 3000円/月(展示室観覧料含む)

毛筆・硬筆 春季錬成会

謙慎書道展 作品研究会

謙慎展出品作品を2～3点お持ち寄りください。
1月13(日)、27日(日)
午前11時～12時
1月31日までに新規出品申し込みが必要です。晴嵐館までお申し出ください。

書道催事支援事業

地域における書道催事に対し、公益財団法人晴嵐館後援名義使用・晴嵐館賞賞状交付・催事案内公告等をおこないます。地域団体・グループの書道展覧会、個展、書道イベント等の催事を支援します。

1. 催事の各種印刷物への「後援公益財団法人晴嵐館」名義使用
2. 晴嵐館賞の賞状交付
3. 催事案内として内容を機関誌および晴嵐館ホームページに掲載
4. その他・・・詳しくはお尋ねください

図書資料の貸出・閲覧

中国や日本の書道の名品名跡、字典辞書、実技技法書、理論書、その他美術文学にわたる書道の周辺の様々な図書文献約4000冊、映像資料等を、一般の図書館と同様に貸出します。館内での閲覧もできます。書道に関心のある方ならどなたでもご利用になれます。詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

錬心講堂の利用

書道に関する研究会等の集会などにご利用ください。

収容人員 約40名まで

利用料金 1000円/時

詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

硬筆かな用紙のご案内

硬筆規定用紙のうち、一般部A課題のかな用として、かな用紙(ケイ線なし)があります。ご利用ください。詳しくは晴嵐館までお尋ねください。

展覧会お出かけガイド

東京国立博物館 平成館

特別展「顔真卿—王羲之を超えた名筆」

1月16日～3月4日 月曜休館

東洋館8室

王羲之書法の残影—唐時代への道程—

3月3日まで 月曜休館

JR 上野駅下車

「傳山」

セントラルミュージアム銀座

1月11日～20日

(JR) 有楽町駅徒歩7分

(東京メトロ) 銀座駅、銀座一丁目駅

(都営浅草線) 東銀座駅

「日展 東海展」

愛知県美術館

1月30日～2月17日 月曜休館

「現代書道20人展」

松坂屋美術館(名古屋 矢場町)

2月23日～3月3日

徳川美術館 蓬左文庫

「書は語る」

2月3日まで 月曜休館

(名古屋基幹バス)「徳川園新出来」下車徒歩3分

(メーグル)「徳川園・徳川美術館・蓬左文庫」下車

道風記念館

館藏品展「書の魅力」

2月3日まで 月曜休館

改元記念企画展「近現代の書 明治・大正編」

2月6日～4月21日 月曜休館

(電車) JR 中央線 勝川駅下車、タクシー10分

(車) 名二環上り線は松河戸 IC から3分、下り線は小幡 IC から5分

成田山書道美術館

新春特別展「江戸の書と絵画」

2月17日まで 月曜休館

(JR・京成) 成田駅下車

「謙慎書道会展」

東京都美術館

3月17日～23日 月曜休館

事業報告

全国公募 第35回中道書法展
同時開催 青山楓谷50年記念展
 平成30年8月22～26日



【賛助出品】酒向清谷、松島似巖【幹事】大池青岑、寺田小華【常任委員】今井翔鳳、江口清翠、大池龍子、大野艸舟、加藤秀慧、加藤智加、金澤秀駕、上水流桜翠、倉田朝華、浪打靄舟、新家峰石、新田双桃、長谷川幽岱、廣瀬花汀、北條瑤光、松田幽翠、松原映翠、宮地清華、山本香風【委員】阿島春雪、石川清秋、伊藤清延、伊藤蘭水、梅村豊洲、梅本千寿、大野草露、鏡千裕、鏡留奈、岸栖龍、齋藤禹月(晴嵐記念賞)、斉藤矧川、清水香蘭、館由津(晴嵐記念賞)、富田紫英、橋詰清香、花山資子、林慈恵、原翠舟、藤原清泉、松居光子、山内香霖、吉川桃華【評議員】石崎恵秋(晴嵐館賞)、井上鈴子、位田白峰、大嶋由美子、小澤裕子、桜井花湊、佐分暢光、鈴木雨道、園田三輪子、館鈴木(晴嵐館賞)、辻村幸玉、野崎紫泉、平原歩、松江香華、松田典子、森川桂石、安田瞳、山中みね子(晴嵐館賞)【委嘱】池田夏爛(中道賞)、池田和香、板倉智美、伊藤秀英(中道賞)、伊藤香草、井戸田香泉、宇佐美吉恵、大藪翠園、小河佳風、加藤紅陽、河村典子(中道賞)、佐野清華、下無敷蒼玉、進士香苑、杉浦鶴雲、鈴木葵峰、鈴木希代美、鈴木美香、高島濤翠、武田梨杏、田中正雪、野村繁子(中道賞)、野呂竹泰、長谷川清風、原定夫、堀尾千絵、松岡華泉、見並春翠(中道賞)、山田真悠子、横山香雨【会友・公募】上田泰生、宇佐見泰山、梅村香苑、鈴木佑茉、永島育子、橋本富子、廣間紫泉、山崎曲全(以上特選)、居波優泉、大神諒、川端康介、田中清山、土師歌恋、松井博苑、山野映水(以上秀逸)、伊藤香桃、伊藤耀風、大池那由、大賀翠香、大澤嶽山、岡崎真理、岡山桂華、小川泰一、金澤星奈、加原容子、衣川一瑤、清須翠峰、小林伶奈、進士香菫、高津径花、田村梅香、津坂利佳、中川純子、永戸溪水、長束香翠、南部幸泉、長谷川緑光、平松杏月、藤葉香

玲(以上佳作)、青山遙、阿部光陽、安藤雅子、石橋光溪、伊藤麻美、今井朱音、小笠原唯、金田静香、鎌倉翔玉、上手菜々美、河合美香、黒瀬彩華、小林悠水、五味松石、酒井紅水、清水知苑、高橋雅、高原舞弓、多氣靖岱、立岩紀子、谷崎千代子、所恵代、畑中臯山、濱口有以、広中淳苑、福田将大、藤城章香、古田扶三、牧原政子、松岡小加、宮本彩加、村田恵美、盛田瑤華、安田加奈、山西舞、山本映月、山本紬衣、和田吟佳(以上入選)(敬称略)【特別展示】大池晴嵐作品3点、青山楓谷作品33点、中国孔子廟碑林拓本1点

第48回全国教育書道展

平成30年8月22～26日



【招待出品】土師晶世、河村凜香(高3)、田中貴之(高2)、近藤乃愛(高1)、尾藤ななみ(中2)、大鹿遥(小6)、竹内湊人(小4)

幼年から高校生を対象に、全国から作品を募集。6,814点(昨年比+226点)の応募があり、7月8日審査の結果下記の賞が決まりました。

上位入賞者

【晴嵐館大賞】友松寛太(中3)【晴嵐館準大賞】石川朋佳(高2)、木村奏太(小4)【内閣総理大臣賞】早川友菜(高1)【文部科学大臣賞】石黒真奈(高3)、浦山美妃(中2)、大内彩世(小6)【衆議院議長賞】永木理遠(中3)【参議院議長賞】園山智之(小5)【愛知県知事賞】奥若菜(高2)、飯田桃子(中1)、水野伽音(小5)、【岐阜県知事賞】林奈緒(高1)、高田悠愛(小5)、川瀬陽彩(小4)【三重県知事賞】山下花歩(高2)、佐野雛(中1)、加藤千聖(小6)【愛知県議会議長賞】平岩美南百(高3)、鍋田萌子(高1)、重松涼香(中2)、稲垣心葉(小6)、富永ソフィア(小2)【岐阜県議会議長賞】加藤知春(高2)、田中美琉(中3)、鈴木千遥(中2)、森本琉愛(小6)、鈴木綾乃(小2)【三重県議会議長賞】村田倫子(高1)、加藤瑞葵(中3)、松山愛佳(小6)【晴嵐館理事長賞】

松崎華奈(高2)、大藪穂野香(中2)、近藤愛梨(小6)【中京大学学長賞】長瀬由奈(高3)、国本由蘭(中3)、谷川皐月(小5)【愛知県教育委員会賞】野口純伽(高2)、古脇妃音、樋口夏実(高1)、渡辺美玖(中3)、古庄琴音(中2)、長谷川叶美、野口瑞葵(中1)、吉川寛人、石田真鈴(小6)、佐々木歩乃(小5)、藤田心暖、石田結香(小4)【岐阜県教育委員会賞】荒井唯花、牛丸由理佳(高2)、内田壮祐(中2)、溝口乃菜(小6)、大内康生(小4)【三重県教育委員会賞】梅村美香(高1)、鈴木もも(中3)、牧井美佳(小6)、黄湘芸(小4)、川瀬蒼夏(小1)【中日新聞社賞】細田沙希(高1)、佐野空(中3)、山下李歩、山里菜穂子(中2)、木股稜太(中1)、白井奈緒、柗宜田彩愛(小6)、林小葉(小5)、竹内碧唯(小2)、松浦颯汰(小1)【名古屋市市長賞】小川結愛(高1)、桜井朱香(中2)、小原愛理(小6)、園山貴基(小3)【江南市長賞】神智美(高1)、森田莉久、山田結胡(中1)、曳野紗史(小5)、高木華乃(小2)【晴嵐館錬心賞】宮坂杏里(高2)、代島南々子(中2)、井上桜依良(小6)、板垣二瑚(小3)【一宮市教育委員会賞】花井美葉(高1)、梅津彩乃(中3)、伊藤優里(中2)、野田文音(小6)、葉山颯生(小3)【春日井市教育委員会賞】鈴木和音(高1)、長瀬拓真(中3)、平松和貴(小6)【岐阜市教育委員会賞】秋山紗玖良(高1)、横山志保(中2)、杉浦優菜(小4)【江南市教育委員会賞】芳賀はるか(高1)、野倉アレン(中3)、松下侑生、吉本早希(小6)、今井美海(小2)【津市教育委員会賞】安齋夢実(高3)、杉原叶夢(中2)、長谷川心咲(小5)【豊明市教育委員会賞】吉田あすか(高2)、石井優羽(中2)、水野乃愛(小6)【豊田市教育委員会賞】西川舞(高1)、高橋侑大(中2)、原口和貴(小6)、前川椿(小4)、廣瀬礼衣(小3)【名古屋市教育委員会賞】佐藤舞奈(高1)、-前田明日香、切手一心(中2)、彦坂芽依、加藤万祐乃(中1)、山田珠寧(小5)、花田真央、丹羽奏心(小4)、山下裳子(小3)、吉永尚真、村上由真(小2)、中西璃子(小1)【四日市市教育委員会賞】三輪真夕(高1)、岡部有咲(中2)、市川創太(小6)、小野良有芽、石田旺太郎(小4)(敬称略)【晴嵐館賞】以下略

入場者数 650名



出品者【新師範】大藪翠園、金津宗俊、下無敷蒼玉、滝川祥苑、鳥飼真紀子、中嶋さつき、橋詰清香、平井瑛玉、溝口照美、盛田瑤華、山田花翠(以上11名)【委員】阿島春雪、大池青岑、大池龍子、倉田朝華、寺田小華、浪打靄舟、新田双桃(以上7名)【師範】赤星白峰、石崎恵秋、伊藤香草、伊藤秀英、梅村豊洲、梅本千寿、江口清翠、大島白雲、大野草露、加藤紅陽、金澤秀鴛、川崎尚華、岸栖龍、木納桃舟、清須翠峰、進士香苑、鈴木希代美、鈴木恵華、鈴木翠泉、千田京華、多気靖岱、富田紫英、長束香翠、南部幸泉、新家峰石、野崎紫泉、野村繁子、林慈恵、藤葉香玲、藤原清泉、北條瑤光、牧原政子、松岡華泉、松崎朱實、松田幽翠、松原映翠、水野香葉、溝口彩華、三谷小京、宮地清華、村田恵美、安田加奈、安田瞳、山内香霖、山本映月、山本紬衣、油井恵子、松江香華(以上48名)(敬称略)【特別展示】大池晴嵐作品17点

秋季書芸中道・硬筆中道錬成会

平成30年9月7日

秋期検定試験・師範試験を実施するにあたり、作品制作の実技指導をすることにより、合格ラインへのレベルアップをはかりました。参加者6名

書道教育講習会

平成30年9月7日

「古筆から学ぶかなの魅力」
講師 日展会友 清水春蘭氏
かな古筆を鑑賞臨書し、筆法、線美、行の流れなど、かなの魅力を味わい、半紙一枚に和歌一首を書きました。参加者7名

第43回 師範選抜書展

大池晴嵐生誕120年記念小品展示

平成30年9月11～16日

名古屋市民ギャラリー

30年度秋季 師範合格者

下記4名の方が新しく師範に合格されました。今後は指導者として、芸術活動、後進の指導にさらにご活躍されますよう願います。

【毛筆漢字】伊藤香桃【硬筆】大須賀江楓、山本豊子、脇田玉翠（敬称略）

寄附者リスト（寄附順）

30年4月1日～12月31日まで

滝静江様、津田秋月様、渡邊月潭様、山田久様、斎藤醇様、遠藤光子様、松島似巖様、溝口照美様、久保田美和子様、奥坂董径様、近藤乃愛様、位田白峰様、伊藤香桃様、師範（7名）様

この度はご寄附を賜り、誠に有難うございます。寄附規定にございますように、3分の1以上は公益目的事業に使わせていただきますとともに、施設設備補修の費用に充てさせていただきます。

第7期寄附金募集

晴嵐館本館手洗い、展示室壁面を改修します。皆様方からのご芳志をお願い申し上げます。

寄附金の振込先

郵便振替口座 00850-1-45233 晴嵐館まで
 ※晴嵐館へ寄附されますと、確定申告時に所得控除を受けることができます。「寄附金受領書」と「寄附控除に係る証明書」は、年明けにお渡しいたします。詳しくは税務署または税理士にお尋ねください。

平成30年度、会員募集（新規・継続）

- 維持員会費、年額1口 12,000円（晴嵐館の目的・事業に賛同する個人）
 - 賛助員会費、年額1口 10,000円（晴嵐館の事業に賛助する個人または書道関連団体）
- ※会費の3分の1以上を公益目的の事業に使用します。

訃報

豆子甲水之＝晴嵐館名誉顧問 11月8日逝去 95歳

晴嵐館の目的および事業（定款より抜粋）

（目的）この法人は、書家大池晴嵐の作品を始めとする書道作品及び大池晴嵐の作品製作の場となった庭園を公開・開放するとともに、書道芸術及び書道教育に関する事業を行うことにより、書道文化の振興及び書道教育の発展に寄与することを目的とする。

（事業）第4条この法人は、前条の目的を達成するため、次の公益目的事業を行う。

- ① 書道作品等の収集・展示及び庭園の公開に関する事業
- ② 書道に関する講習会、展覧会その他書道教育に関する事業

名誉顧問（敬称略）
大池廣

特別維持員（高額寄附者・敬称略）
江良昭雄

役員名簿（◎＝代表理事○＝業務執行理事）

| | | | |
|-----|-------|-------|-------|
| 評議員 | 大池圭子 | 佐藤孝憲 | 佐分力夫 |
| | 田島毓堂 | 野木森雅郁 | 長谷川正則 |
| | 波多野美也 | 牧野圭佑 | 森 邦明 |
| | 安田文吉 | 山田茂美 | |
| 理事 | ◎大池茂樹 | 加藤三紀彦 | 千田道弘 |
| | 滝 尚文 | ○松川良治 | |
| 監事 | 片山泰宏 | 山内康男 | |

晴嵐館情報QRコード



ホームページ・メールアドレス・住所・地図が登録できます。

この館報のバックナンバーは晴嵐館ホームページでご覧ください。

せい らん かん

晴嵐館

書道の美術館 公益財団法人

〒483-8187 愛知県江南市大海道町青木 22 番地

TEL 0587-56-3170 FAX 0587-22-8790

Eメール museiran@ybb.ne.jp

ホームページ www.geocities.jp/museiran